

旭東電気株式会社

大阪府大阪市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

海外事業に取り組む中、外国人材が社内で融合し、会社の成長につなげている

- 海外各地の多様な人材が融合し海外事業を展開、会社の成長につなげている
- 漏電事故を防ぐ信頼性の高い漏電遮断器を製造、高い市場シェアを誇る
- 海外展開先では自動車需要や住宅需要などのニーズを見据えた新事業展開

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市旭区新森 6 丁目 2 番 1 号
電話 / FAX	06-6952-2071 / 06-6952-2307
U R L	http://www.kyokuto-elec.co.jp
代表者	代表取締役社長 北村 文秀
設立	1949 年
資本金	14,860 万円
従業員数	320 人



会社概要

自社商品としての配線用遮断器、大手企業からの受託している EMS 事業を 2 本の柱として事業を展開。自社商品は信頼性が高く、主力となる温水洗浄便座用保護プラグは、国内トップシェアを誇る。工場は日本・中国・ベトナムに有り、顧客の要望に応えられる体制を持っている。近年では技術力と商品開発力を強化し EMS 事業においては OEM 型から ODM・OBM 型のビジネス展開を目指す。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多様な人材が融合し海外事業を展開、会社の成長につなげる

1992 年に中国広東省広州市、2004 年には中国上海市、そして 2016 年にベトナム・ドンナイ省に進出。日本本社単独では売上約 50 億円だが、海外法人を合わせると連結売上は 330 億円に上る。また、ベトナム法人より 15 名を企業内転勤するなど、人材育成に重点を置く中、多様な人材が融合し、会社の成長に繋げている。ベトナムでは進出当初レンタル工場に入居したが、現在では、金型・成形・基板実装・完成品まで対応できる一貫工場を立ち上げ、更なる事業の拡大を図っている。



ベトナム新工場完成イメージ

信頼性の高い漏電遮断器を製造、高い市場シェアを誇る

基幹商品である漏電遮断器の主力となる温水洗浄便座用保護プラグは、年間 300 万台の売上、日本でのシェアは 90%以上を誇る。同社が製造する小型漏電遮断器は、国内では自動販売機やエコ給湯器に搭載されているが、海外では電気温水シャワーにも活用されるなど、同分野で国際競争力を有している。東日本大震災以降に、急激に普及している太陽光発電用の直流開閉器の販売も行っている。また、防災商品として、震度 5 強相当の揺れを感知し電源を遮断出来る感震タップも開発した。



漏電保護プラグ

海外展開先の自動車需要などのニーズを見据えた新事業展開

EMS (electronics manufacturing service) 事業では、部品調達から完成品までのものづくりを行い、技術力を高めつつ、同社の商品開発力を高めている。その結果、従来事業に加えた、車載関連や電池パックなどの事業にも展開。従来からの事業だけでなく、海外展開先での自動車需要や住宅着工の増加、高齢化により必要となるヘルスケア医療機器などのニーズを見据えた新事業展開を図っている。



EMS 事業